

1. $(P \wedge Q) \vee P$ と P は同値な関係にある.

(1) このことを真理値表を描いて示しなさい.

P	Q	
T	T	
T	F	
F	T	
F	F	

(2) このことを式の変換により示しなさい. ヒント: ブール代数での同一則と分配則を用いる.

$$(P \wedge Q) \vee P \equiv$$

2. 論理式は同値な関係を用いて標準形に変換することができる.

(1) 次の式を積和標準形(加法標準形, 選言標準形)に変換しなさい.

$$(X \vee Y) \wedge (Y \vee Z) \wedge (\neg X \vee \neg Y \vee \neg Z)$$

≡

(2) 上記の(1)の結果を完全な標準形に変換しなさい.

(直前の式) ≡

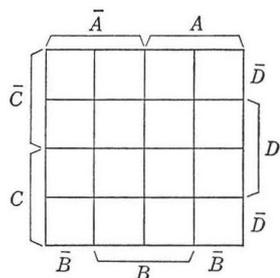
3. 4入力1出力の回路において、4つの入力を A, B, C, D , 出力を Y で表すとする.

(1) 出力 Y が下記の論理式で表されるとき、この回路の真理値表を書きなさい（下の表の未完成部分を完成させること）.

$$Y = ABC\bar{D} + A\bar{B}C\bar{D} + A\bar{B}\bar{C}\bar{D} + \bar{A}BC\bar{D} + \bar{A}\bar{B}CD + \bar{A}\bar{B}C\bar{D} + \bar{A}\bar{B}\bar{C}D + \bar{A}\bar{B}\bar{C}\bar{D}$$

A	B	C	D	Y	A	B	C	D	Y
0	0	0	0		1	0	0	0	
0					1				
0					1				
0					1				
0					1				
0					1				
0					1				
0	1	1	1		1	1	1	1	

(2) この回路のカルノー図を描き、もし簡略化できる場合は簡略化（グループ化）を明示したうえで、その論理式を示しなさい.



(3) 以上の結果の回路を構成し、回路図を具体的に描きなさい. ただし、NOT ゲート, OR ゲート, AND ゲートのみで構成すること.

4. 論理式 P が個体変数 x を含まないとき, $\forall x [P \Rightarrow Q(x)]$ と $P \Rightarrow \forall x Q(x)$ が同値であることを示しなさい.

$$\forall x [P \Rightarrow Q(x)] \quad \equiv$$

5. ファジィ命題「 x is A 」の真理値は、ファジィ集合 A のメンバーシップ関数 $\mu_A(x)$ で表されると考えよう。いま、修飾語 $m = \text{very}$ によって述語 A が修飾されたファジィ命題「 x is mA 」の真理値 $\mu_{mA}(x)$ は、ファジィ集合 A^2 のメンバーシップ関数 $\mu_{A^2}(x)$ で表されるとする。

(1) このとき、ファジィ集合 A^2 はファジィ集合 A に包含されることを式で示しなさい。

(2) また、そのことをメンバーシップ関数 $\mu_A(x)$ と $\mu_{A^2}(x)$ を図示すること示しなさい。

ただし、全体集合を X とし、 X におけるファジィ集合を A とし、

$$X = \{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7\}$$

$$A = 0/1 + 0.2/2 + 0.4/3 + 0.5/4 + 0.6/5 + 0.8/6 + 1/7$$

とする。

(1) $A^2 =$

(2) 図示